

これまでの朗読作品

小川未明「とうげの茶屋」江戸川乱歩「防空壕」夏目漱石「永日小品」谷川俊太郎「詩」
太宰治「津軽」「黄金風景」森鷗外「高瀬舟」菊池寛「入れ札」中島敦「山月記」
宮沢賢治「よだかの星」「雨ニモ負ケズ」「なめとこ山の熊」室生犀星「幼年時代」「杏っ子」
芥川龍之介「蜜柑」「蜘蛛の糸」「トロッコ」正宗白鳥「狸の腹鼓」川端康成「木の上」
志賀直哉「網走まで」有島武郎「一房の葡萄」浅田次郎「鉄道員」(ぼっぼや)
村上春樹「中国行きのスロウ・ボート」より 望月竜馬「I Love Youの訳し方」より
内田百閒「五位鷺」「藤の花」「東京日記」藤沢周平「約束」「小ぬか雨」「泣かない女」
山本周五郎「糸車」星野道夫「早春」淀川長治「母を想う」石坂洋次郎「草を刈る娘」
サン・テグジュペリ「星の王子さま」深沢七郎「おくま唄歌」小川洋子「十三人きょうだい」
土屋賢二「独裁者のいろいろ」志村ふくみ「樹幹の滴り」石牟礼道子「花おべべ」
向田邦子「父の詫び状」「楽しむ酒」「かわうそ」角田光代「名前」群ようこ「パワー全開」
平岩弓枝「ちっちゃなかみさん」吉本ばなな「みどりのゆび」岸田今日子「ミッシェル」
宮部みゆき「謀りごと」「砂村新田」幸田文「濃紺」「こがらし」金子みすゞ「お魚」「硝子」
長谷川美智子「ある夏の日に」田岡典夫「鳴海の象」林芙美子「小さい花」
茨木のり子「自分の感受性くらい」民話「金の斧」「尻っぴり嫁」大原富枝「浅春」
清川 妙「遅すぎる出発はない」平家物語より「那須与一」川上弘美「椰子の実」
乙川優三郎「ビア・ジン・コーク」武田百合子「枇杷」谷崎潤一郎「陰翳礼讃」
重松清「その日のまえに」狂言より「月見座頭」「附子(ぶす)」「神鳴(かみなり)」「鬼瓦」
落語より「犬の災難」「替り目」「洒落小町」「芝浜」他

前回の朗読会の感想より抜粋

- ・初めて朗読会に参加させていただきました。音階のように強弱があり深く心に入り感動致しました。素敵な時間をありがとうございました。
- ・涙あり笑いありでとても楽しかったです。休憩時間のBGMも良かったです。
- ・物語にあるおかしみ、悲しみなどの感情がお二人の朗読による生の声によって物語を一層味わうことができました。
- ・「その日の前に」情景が思い浮かぶようでいい話でした。「犬の災難」人情噺の世界いいですね。